

Japanese Questionnaire

Survey Number: 0859

Survey Title: A cross-national study on happiness, 2009-2011

When you use the questions from this questionnaire in a publication, please acknowledge the source by citing as follows: the information about " Across-national study on happiness, 2009-2011, " is provided by the Social Science Japan Data Archive, Center for Social Research and Data Archives, Institute of Social Science, The University of Tokyo.

sc0_1 1. あなたの国籍は日本とその他の国のどちらでしょうか。お知らせください。

1. 日本 ⇒ [SC0_2](#)へ

日本以外の国 ⇒ **回答終了**

sc0_2 2. あなたのお住まいの都道府県をお知らせください。

47都道府県プルダウン

sc0_3_1 3. あなたの年齢をお知らせください。

()歳 ⇒ **18～25歳の大学生、40～49歳、60歳以上が対象**

sc1 4. あなたの性別をお知らせください。(SA)

1 男性

2 女性

sc2 5. あなたはご結婚されていらっしゃいますか。(SA)

1 している

2 していない

sc3 6. あなたはお子さんがいらっしゃいますか。(SA)

1 いる

2 いない

sc4 7. あなたのご職業をお知らせください。(SA)

・学生

1 高校生

2 専門学校生・短大生

3 大学生 ⇒ **対象(18～25歳の場合のみ)**

4 大学院生

5 その他学生

・社会人

6 常勤職(フルタイムで仕事をしている)

7 非常勤職(フルタイムではない働き方をしている)

8 専業主婦

9 無職(定年退職含む)

10 その他(具体的に) ([sc4_snt10](#))

sc5

8. あなたの最終学歴をお知らせください。

- 1 小学校
- 2 中学校
- 3 高等学校
- 4 専門学校等
- 5 短期大学／大学
- 6 大学院
- 7 その他()

sc6_1

9. あなたの教育を受けてきた経験年月数をお知らせください。

sc6_2

卒業をした方、中退をした方、在学中の方などそれぞれの年月数例を参考に、分かる範囲でお答えください。

例:
【卒業した場合の例】
高校まで卒業: 小・中学校9年+高校3年 ⇒ 「12」年「0」か月とお答えください。 浪人1年、留年1年をして大学を卒業: 小・中学校9年+高校3年+浪人1年+留年1年+大学4年 ⇒ 「18」年「0」ヶ月とお答えください。
【中退した場合の例】
大学2年生の7月末に中退した: 小・中学校9年+高校3年+大学1年+4月から7月の4ヵ月間在籍 ⇒ 「13」年「4」か月とお答えください。
【卒業をした場合の例】
現在、大学3年に在学中である: 小・中学校9年+高校3年+大学2年+4月から10月の7ヵ月間在籍中 ⇒ 「14」年「7」か月とお答えください。

教育経験年数: _____ 年 _____ か月

sc7

10. あなたの現在の居住形態をお知らせください。(SA)

- 1 一人住まい
- 2 家族と同居 (あなたを含めた人数をお知らせください) ⇒ 人)
- 3 その他 (あなたを含めた人数をお知らせください) ⇒ 人)

sc8

11. あなたのお父様(あるいは養父の方)の最終学歴をお知らせください。(SA)

- 1 小学校
- 2 中学校
- 3 高等学校
- 4 専門学校等
- 5 短期大学／大学
- 6 大学院
- 7 その他()
- 8 わからない

- sc9** 12. あなたのお母様の最終学歴(あるいは養父の方)をお知らせください。(SA)
- 1 小学校
 - 2 中学校
 - 3 高等学校
 - 4 専門学校等
 - 5 短期大学／大学
 - 6 大学院
 - 7 その他()
 - 8 わからない

- sc10** 13. あなた個人が信じている宗教はありますか。(SA)
- 1 ある
 - 2 ない
 - 3 わからない

I. 次の文章を読んで、最もよくあてはまるものをお選びください。

		全く そう 思わない	あまり そう 思わない	どちら とも いえ ない	かなり そう 思う	非常 に そう 思う
Q1D_32	1. 教育の力がなくても豊かな人間関係を作ることはできる。	1	2	3	4	5
Q1B_10	2. 私がいてもいなくても、この世界は変わらない。	1	2	3	4	5
Q1E_40	3. いったん決めたら振り向かない。	1	2	3	4	5
Q1D_35	4. 私が受けてきた教育は、私を幸福にしている。	1	2	3	4	5
Q1E_43	5. 私は、何かをしようと決めると、それを始めるのが待てない。	1	2	3	4	5
Q1D_37	6. 教育の力がなくても人は幸せになれる。	1	2	3	4	5
Q1C_25	7. 私はたびたび、自分の今の感情について考える。	1	2	3	4	5
Q1F_59	8. 私は自分を価値ある人間、少なくとも他人と同程度価値がある人間だと思う。	1	2	3	4	5
Q1C_27	9. 私は自分を元気づけるにはどうすれば良いかを正確に分かっている。	1	2	3	4	5
Q1H_70	10. まわりの人たちと同じくらい幸せだと思う。	1	2	3	4	5
Q1F_50	11. 私は自分が多くの長所を持ち合わせていると思う。	1	2	3	4	5
Q1A_1	12. 私は自分の人生に満足している。	1	2	3	4	5
Q1A_6	13. 目的も持たず人生を放浪する人もいるが、私はそのような人間ではない。	1	2	3	4	5
Q1H_71	14. 身近な人たち並みの幸せを手にはしていると思う。	1	2	3	4	5
Q1B_9	15. 私は世の中に貢献している。	1	2	3	4	5
Q1H_72	16. まわりの人たちと同じくらい、それなりにうまくいっている。	1	2	3	4	5
Q1D_33	17. 私が受けてきた教育は、私の能力を高めてくれている。	1	2	3	4	5
Q1C_18	18. 幸福と思うかどうかは自分の思い次第だ。	1	2	3	4	5
Q1D_34	19. 私が受けてきた教育は、私の人間関係を豊かにしている。	1	2	3	4	5
Q1F_51	20. 私は他のほとんどの人たちと同じくらいのが出来る。	1	2	3	4	5
Q1E_38	21. 自分の人生はうまくいっているだろうかと思うときに、見送った機会についてあれこれ考えることがある。	1	2	3	4	5
Q1G_60	22. 家族と一緒に家で時間を過ごすのが好きだ。	1	2	3	4	5

		全く そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	か な り そ う 思 う	非 常 に そ う 思 う
Q1C_19	23. 私は自分がどうすれば幸せを感じることができるか正確に分かっている。	1	2	3	4	5
Q1G_61	24. 家族は仲良くやっている。	1	2	3	4	5
Q1C_20	25. 私はたびたび、自分が今思っているよりも幸せに感じるべきかどうかを考える。	1	2	3	4	5
Q1G_62	26. 自分自身が好きだ。	1	2	3	4	5
Q1C_21	27. 私は周りの人を幸せにすると、自分も幸せな気分になる。	1	2	3	4	5
Q1F_52	28. 大体において、私は自分を人生の落伍者だと思いがちである。	1	2	3	4	5
Q1E_39	29. 幸せとはリスクがない状態だとおもう。	1	2	3	4	5
Q1F_53	30. 私にはあまり誇れるものがない気がする。	1	2	3	4	5
Q1A_2	31. 私の生活環境は素晴らしいものである。	1	2	3	4	5
Q1B_11	32. 私はこれまでこれといって生産的なことをしてこなかった。	1	2	3	4	5
Q1A_3	33. 大体において、私の人生は理想に近いものである。	1	2	3	4	5
Q1E_41	34. 幸せになるためには、リスクがあってもチャレンジをする。	1	2	3	4	5
Q1B_12	35. 私はみんなとうまくやっている。	1	2	3	4	5
Q1C_22	36. 不幸な気分するとき、その原因について客観的に考えるようにしている。	1	2	3	4	5
Q1H_73	37. 家族や友達とのんびり過ごせている。	1	2	3	4	5
Q1B_13	38. 私はこれまで自分がしてきたことに満足している。	1	2	3	4	5
Q1G_63	39. だれか別の友達がいればいいのになあと思う。	1	2	3	4	5
Q1B_14	40. 私がない方が世の中はうまく回る。	1	2	3	4	5
Q1H_74	41. 大切な人を幸せにしていると思う。	1	2	3	4	5
Q1E_42	42. 私は近所の人とのちょっとしたやりとりにも幸せを感じる。	1	2	3	4	5
Q1F_54	43. 私は自分自身に対して肯定的な態度をとっている。	1	2	3	4	5
Q1H_75	44. 平凡だが安定した日々を過ごしている。	1	2	3	4	5
Q1D_36	45. 教育の力がなくても人間のできることはたくさんある。	1	2	3	4	5
Q1C_23	46. 自分にとって、「不幸」「悲しみ」「悲嘆」などの言葉は、明らかに違う意味を持っている。	1	2	3	4	5

		全く そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	か な り そ う 思 う	非 常 に そ う 思 う	
Q1G_64	47.	学校に行かなくて良ければいいのと思う。	1	2	3	4	5
Q1C_24	48.	もし、自分の周りの人々が幸せを感じているならば、それは自分も幸せに感じるべき良い兆候である。	1	2	3	4	5
Q1D_28	49.	説明してもらえれば、どんなことでもたいてい理解できる。	1	2	3	4	5
Q1A_7	50.	私は、今、一日一日を生きているのであって、将来のことを深く考えたりしない。	1	2	3	4	5
Q1E_44	51.	物事を見たり観察したりするより自分で積極的にする方が好きである。	1	2	3	4	5
Q1H_76	52.	大きな悩み事はない。	1	2	3	4	5
Q1E_45	53.	私の暮らしている場所は、自然の中に多くの楽しいことが見いだせる。	1	2	3	4	5
Q1A_4	54.	もう一度人生をやり直すとしても、私には変えたいと思うところはほとんどない。	1	2	3	4	5
Q1H_77	55.	まわりの標準から外れて、一人不幸である。	1	2	3	4	5
Q1D_29	56.	社会の中で自分は何か役に立っている。	1	2	3	4	5
Q1D_30	57.	社会を変えていこうという気持ちがあれば、社会を変えることができる。	1	2	3	4	5
Q1D_31	58.	自分の力で何かを成し遂げると、幸せな気持ちになる。	1	2	3	4	5
Q1B_15	59.	私はこの地球のために何かすることができる。	1	2	3	4	5
Q1B_16	60.	私は周囲の生き物と調和して生きている。	1	2	3	4	5
Q1H_78	61.	まわりの人並みの生活は手に入れている自信がある。	1	2	3	4	5
Q1E_46	62.	私は批判的な人間だ。	1	2	3	4	5
Q1F_55	63.	私はもっと自尊心がもてればいいのになと思う。	1	2	3	4	5
Q1E_47	64.	私は、自分の良いところや悪いところをいろいろと考えることに、たくさん時間を使っている。	1	2	3	4	5
Q1G_65	65.	自分の住んでいる近所・地域が好きだ。	1	2	3	4	5
Q1F_56	66.	私は自分のことを無用の人間だと時々感じる。	1	2	3	4	5
Q1E_48	67.	何かを選ぶときはあらゆる選択肢を考えてみる。	1	2	3	4	5
Q1E_49	68.	私は二番目によいもので満足することはない。	1	2	3	4	5
Q1B_17	69.	私はこれまで生き物を幸せにしてきた。	1	2	3	4	5
Q1F_57	70.	全体的に私は自分自身に満足している。	1	2	3	4	5

		全く そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	か な り そ う 思 う	非 常 に そ う 思 う
Q1G_66	71. 近所に別の住人が住んでいたらいいのにと思う。	1	2	3	4	5
Q1C_26	72. 自分が不幸を感じているときには、自分の振る舞いからそれと分かる。	1	2	3	4	5
Q1F_58	73. 時々私は全くのろくでなしだと思うことがある。	1	2	3	4	5
Q1G_67	74. 家計に経済的に貢献できて嬉しい。	1	2	3	4	5
Q1A_5	75. これまで私は望んだものは手に入れてきた。	1	2	3	4	5
Q1G_68	76. 友達に親切にされている。	1	2	3	4	5
Q1A_8	77. 私は、ときどき、人生でなすべきことはすべてなしてきたかのように感じる。	1	2	3	4	5
Q1G_69	78. 学校は楽しいと思う。	1	2	3	4	5

II. 困ったことが生じたとき、あなたはどのように感じますか。最もあてはまるものをお知らせください。

		全く そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	か な り そ う 思 う	非 常 に そ う 思 う
Q2_1	1. 自分の力で切り抜けられる。	1	2	3	4	5
Q2_2	2. 自分一人で苦しむしかない。	1	2	3	4	5
Q2_3	3. 自分の力が及ばない。	1	2	3	4	5
Q2_4	4. いつもまわりの誰かが助けてくれる。	1	2	3	4	5
Q2_5	5. 最後はきっと報われる時が来る。	1	2	3	4	5
Q2_6	6. 最後はきっと失敗に終わるとい不安がある。	1	2	3	4	5

III. 人によって生活の目標もいろいろですが、リストのように分けると、あなたの生活目標に一番近いのはどれですか。最もあてはまるものをお知らせください。

- Q3**
1. その日その日を、自由に楽しく過ごす。
 2. しっかりと計画をたてて、豊かな生活を築く。
 3. 身近な人たちと、なごやかな毎を送る。
 4. みんなと力を合わせて、世の中をよくする。
 5. その他 (Q3_TXT)
 6. わからない、無回答。

IV. 次の質問を読んで、最もあてはまる番号に1つ○をつけてください。

Q4A 1. あなたは、自宅／下宿ではどの程度幸福と感じますか？

ほとんど感じない 1 2 3 4 5 大いに感ずる

Q4B 2. あなたは、学校ではどの程度幸福と感じますか？

ほとんど感じない 1 2 3 4 5 大いに感ずる

(空欄)

学生ではない

Q4C 3. あなたは、職場ではどの程度幸福と感じますか？

ほとんど感じない 1 2 3 4 5 大いに感ずる

(空欄)

就職していない

Q4D 4. あなたは、自宅・学校・職場以外ではどの程度幸福と感じますか？

ほとんど感じない 1 2 3 4 5 大いに感ずる

V. 次の質問に答えてください。

Q5_1 1. 私は _____ ときに幸せを感じる

Q5_2 2. 私は _____ ときに不幸だと感じる

Q5_3 3. 私にとって幸福とは _____